MIKAWA SHONIN DO

三河南人道

PART 190

有限会社バルーンファクトリー 代表取締役

戸田芳江 君



青年部は

かけがえのない瞬間に出会える場





【会社・仕事への思い】

イベントや店舗のデコレーション、ウェディングの装飾、ネット通販で全国配送などを行うバルーン事業と、東岡崎駅の岡ビル百貨店2階にて「喫茶室 和笑」を経営しています。バルーンは市場価格も定まっていなかった黎明期から、仕入れルートの開拓やいち早くウェディング業界とのつながりを持ち、業界を生き抜いてきました。仕事で一番やりがいを感じるのは、お客様に合わせていろいろなことを考えて創り出した作品が、お客様のイメージ以上の出来となりすごく喜んでもらえた時。これに尽きるとのことでした。

【青年部に入会されたきっかけ】

(株)ツツイエンターテイメントの筒井さんに誘われたことがきっかけで入会。入会 当初は子どもも小さかったので思うように参加できなかったが、5、6 年経った頃か ら活発に参加できるようになったそうです。

【思い出に残る青年部活動】

平成11年の小山会長年度と平成18年の磯部会長年度に委員長を受けた事!

その中でも思い出に残るのは、18年度に五万石みこしを担当し、当時副委員長だった植西均くんと毎晩のように打ち合わせや、ひと月に〇万円掛かるほど電話で連絡を取り合い、ディズニーのパレードのようなみこしを行おうと関係各所に企画を通すために奔走したが、企画の実現は出来なかった。

しかし、青年部のマスコットキャラ「あきん猫~」を委員会から生み出せた事はとて も良い思い出と、嬉しそうに話す戸田さんが印象的でした。

【趣味など】

趣味は、自分がアニバーサリーだと思った時に、自分でデザインされたオーダージュエリーを作られ、世界に一つだけのジュエリーを楽しんでいらっしゃるそうです。 また、家の間取りを考える事も趣味のひとつだそうです。

【青年部とは・・・】 「かけがえのない瞬間に出会える場」

青年部には経営者や従業員、独身や既婚者など様々な環境・立場の人がいる。 そんな人達が何とか時間を調整して活動している中、まず委員会に出てこられる だけでもすごいこと!でもせっかく出てこられたのなら、家庭の理解も必要だけど 委員会後の飲み会などにも積極的に参加することが大切だと思う。人脈の広がり であったり、仕事に繋がる話ができたり、バカ話をしたり…。そこには、普通に仕事 をしているだけではなかなか体験できない、かけがえのない瞬間があると思う。そ の瞬間に出会った仲間達は、困った時には必ず助けてくれる。青年部とはそんな 瞬間に出会える場所と熱く語ってくださいました。







取材担当/交流委員会 岡田 翔・小林正和・清水 裕 司・杉山 恵里奈・高橋 進・永 井 絢子・福田 智士